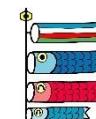




いのちのたび



〒805-0071 北九州市八幡東区東田二丁目4番1号
Tel 681-1011 Fax 661-7503
HP <https://www.kmnh.jp/>
発行: いのちのたび博物館 ミュージアムティーチャー

しんねんど はじ
こんねんど はくぶつかん
じゅうじつ
てんじ
たの
きかく
よてい
みなさま
らいかん
新年度が始まりました。今年度も博物館では、充実した展示や楽しい企画を予定しています。皆様のご来館を
ここ
心よりお待ちしています。



かこさとしののちのたび博物館 春の特別展 絵本でたどるいのちのふしぎ展 絶賛開催中!!

令和7年3月16日(土)~令和7年5月6日(月・振休)



特別展 展示室の様子



かこさとしさんは、多くの科学絵本も手掛けています。その絵本と博物館の標本をつなぐ特別展です。会場にある絵本コーナーも大人気です。ぜひ、みなさんでお越しください。

先生、ちょっと聞いて!

「歴史体験プログラム」
をご存知ですか?



① 古代の鏡づくり (対象 5年生以上)



北九州市小倉南区から出土した銅鏡をもとに、ミニモデルを作ります。

② 古銭(和同開珎)づくり (対象 5年生以上)



合金を溶かす
鋳造方法で、飛
鳥時代の和同開
珎(レプリカ)を再
現します。



ミュージアムのタネ

恐竜と鳥が大空を飛んだ時代



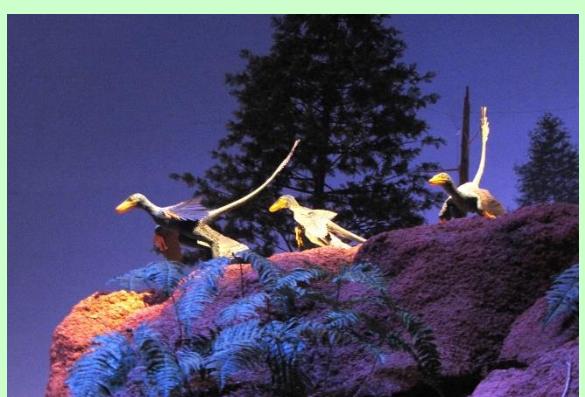
恐竜の図鑑を見ると、「じゅうきやくい」という仲間(ほとんどが肉食恐竜)の多くに「羽毛」があることがわかると思います。多くのじゅうきやくいの化石から羽毛のあとが見つかっていて、恐竜にはウロコがあったものと羽毛があったものがいたことがわかっています。

1996年に初めて羽毛がある恐竜(羽毛恐竜)の化石が中国で見つかりました。シノサウロプテリクスという恐竜です。今生きている動物で羽毛があるのは鳥だけなので、恐竜にも羽毛があったことは大きな発見でした。96年以降、じゅうきやくいで羽毛恐竜の化石がたくさん見つかり、骨の形や骨格の特徴がくわしく調べられ、羽毛恐竜の仲間から鳥が進化したことがわかつきました。

もっとも古い鳥の仲間とされる始祖鳥(アーケオプテリクス)は今から約1億5000万年前に生きていました。この時代は中生代ジュラ紀の終わりごろで、すでに恐竜から鳥が進化していました。ジュラ紀の次の時代、白亜紀には多くの鳥の仲間がいたことが化石からわかっています。白亜紀は恐竜がはんえいした時代で、多くの羽毛恐竜もいました。つまり恐竜から進化した鳥と、羽毛恐竜が白亜紀にはいっしょに生きていたということです。羽毛恐竜の中には、体も小さく空を飛べる仲間もいたことが化石からわかっていますので、当時の大空には鳥と恐竜が飛びあっていたかもしれません。そして、約6600万年前に羽毛恐竜をふくむ恐竜はぜつめつてしまいました。一方、鳥はいなくなつた仲間もいましたが、次の時代に生きのびることができました。同じように羽毛があったにもかかわらず、どうして恐竜はぜつめつし、鳥は今も生きているのかはまだわかっています。



画像2



画像1

画像1キャプション: 羽毛恐竜ミクロラプトルは、後ろあしにも翼があります。
画像2キャプション: 映画でも有名なヴェロキラプトルも羽毛恐竜です。

画像3キャプション: デイノニクスにも羽毛があったと考えられています。

しづんしがくがくげいん おおはし ともゆき
自然史課学芸員 大橋 智之



画像3